



養父市社協だより

WELFARE
INFORMATION

市民と福祉をむすぶ

かけはし

第204号

2021
6月

■編集発行／社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320（地域交流センター「福祉の杜」）
令和3年6月15日発行 ■電話 (079) 662-0160 ■FAX (079) 662-0161 ■E-Mail :info@yabu-shakyo.jp
■ホームページ <http://www.yabu-shakyo.jp/>

◀ 「ブログでかけはし」QRコード



↑八鹿地域では幹線道路沿いや通学路のごみを拾い、みんなの使う道が気持ちよくなりました



↑養父地域ではYタウンで女性民生委員ボランティアグループが募金を呼びかけました

市内各地で善意の日啓発活動



← ↓ 大屋地域ではこども園と小学校、大屋保健センター周辺で清掃作業を実施。川をきれいにし、うれしそうな園児たち（=5月25日、6月1日）



↑関宮地域では美化活動の一環で敷地内の植え込みに花の寄せ植えを社協職員が行ないました



これは、兵庫県と兵庫県社会福祉協議会が「みんなの小さな善行の中が明るくなるものや善意が重なつて、世の中が明るくなるものであり、県民だれもが、この日何か一つ善行をしてもらいたい」との思いで昭和39年に制定しました。（2ページ）

6月1日は
善意の日です。

善意の気持ちを福祉のまちづくりに

『養父市善意銀行』

養父市善意銀行は、皆さまからの温かい善意の気持ちを金銭や物品として預かり、地域で必要とされる方に有効に活用するための窓口です。

皆さまの善意を福祉のまちづくりにつなぐ「善意のかけはし」となっています。今回はその取り組みを紹介します。

善意銀行とは

善意銀行は、昭和37（1962）年に大分県や徳島県で最初の取り組みが行なわれました。地域住民から善意の預託（寄附）を受け、必要なところに払い出しを行なう仕組みが、まるで銀行（金融機関）のようであることから「善意銀行」と名付けられ、やがてその仕組みが全国へと広がりました。寄附には大きく分けて「金銭の寄附」と「物品の寄附」の2種類があります。

金銭の寄附

▶第一学院高等学校養父校から五好祭（文化祭）の売上金で車いす2台の寄贈を受けました。小学校等で行なう福祉学習や地域のみなさんなどに貸出します（令和3年3月12日）

香典返し（香典に対する返礼に代えての寄附）や亡き親族の供養のための寄附、善意の日（6月1



■令和2年度 金銭預託一覧

内 容	件数	預託金額
香典返し	30件	1,170,000円
供養	54件	2,110,000円
忌明志	3件	180,000円
生前厚意へのお礼	4件	130,000円
善意の寄附 (喜寿祝い、バザー売上金など)	68件	1,610,650円
善意の日の寄附	7件	60,724円
快気祝い	1件	10,000円
花まつり収益金	1件	5,000円
福祉機器借用のお礼	2件	15,000円
支援のお礼	1件	50,000円
デイサービス指定預託 (亡母供養)	1件	50,000円
医療・介護従事者指定預託	1件	5,706円
歳末たすけあい運動指定預託 (歳末愛の志)	1件	21,000円
合 計	174件	5,418,080円

※養父市社協合併前から30年以上、養父地域に匿名の寄附者があり、その寄附回数が400回となりました（5ページ参照）

日）に合わせた寄附のほか、学校や職場での社会貢献活動の一環としての寄附、チャリティバザーの収益金を福祉のためにと寄附される方もあります。

善意銀行への寄附金は所得税法上の寄付金控除、法人の場合は法人税法上の損金算入の対象になります。

寄せられた寄附金は、市内の新小学一年生の交通安全を願い贈呈するランドセルカバーや、地域のつどいなどで使用できるレクリエーション用具の購入、地区のベンチや折りたたみいすの購入、災害見舞金などに活用されています。

▶養父市善意銀行の小林理事長（左）が市内の9小学校を訪問し、通学用ランドセルカバーを届けました（令和3年3月19日、養父市立伊佐小学校）



特集



▲但馬長寿の郷 健康福祉大学 とがやま学園手芸クラブ有志の皆さまから寄せられた手作り布マスク

寄せられるもので多い品目は、お米や野菜などの食料品や、未使用はがきや切手、タオル、マスク、紙おむつなどです。

また、使わなくなった車いすやシャワーチェアなどの福祉用具、掃除機などの電気器具なども状態を確認した上で受け付けています。寄せられた物品は、フードバンク事業や生活困窮者世帯、福祉施設、いきいきサロン、こども食堂などに払い出しをしています。

物品の寄附



▲養父市立関宮学園3年生が収穫した轟大根を受け取りました（=令和2年9月24日）

■令和2年度 物品預託一覧

受付窓口	件数	内 容
八鹿支部	122件	福祉用具 車いす、シャワーチェア、歩行器、4点杖ほか
養父支部	50件	電気器具 布団乾燥機、布団用掃除機、非接触体温計、掃除機
大屋支部	75件	食 料 品 米、野菜、くだもの、調味料、菓子、パン、卵、乾物、インスタント食品、レトルト食品、ジュース、コーヒー、とろみ調整食品ほか
関宮支部	68件	生活・文化用品 マスク、はがき、切手、紙おむつ、食器類、衣類、毛糸、テレホンカード、介護用品、マフラー、タオル、洗剤、文具、口腔ケア用品、座布団、玩具、調理器具、花ほか
合 計	315件	



▲関宮学園の轟大根をさっそく「いきいきサロン関宮」の献立メニューに取り入れました（=令和2年9月25日）

令和2年度は、野菜ジュースやお茶、お菓子、インスタントラーメンなど、336品目1256個の寄附を受けました。
市民の皆さまからの食材預託も併せて活用し、令和2年度は270件の払い出しを行ないました。

養父市社協と生活協同組合コープこうべが食料等の無償提供に関する合意を交わし、やむなく返品となった宅配商品の一部を生活困窮者世帯やこども食堂などに提供する「フードバンク事業」を令和元年7月1日から行なっています。

フードバンク事業

令和2年度から「白米配付事業」を実施し、善意銀行に寄附されたお米を養父市内の新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者世帯で、希望する28世帯に配付しました。※5ページ参照

ご協力ををお願いします
養父市善銀にはたくさんの善意の寄附が寄せられ、寄附者の思いを大切にしながら活用しています。受付窓口は社協各支部です。これからも地域福祉の推進のため、善銀に皆さまのご協力をお願いします。



▲たくさんのお米が寄附されました（=令和2年6月5日）

白米配付事業

新型コロナウイルス感染対策

一人ひとりの心がけが大切

市内でも新型コロナウイルス感染者が確認され、いつ、どこで感染するかわからない状況です。養父市社会福祉協議会では、日ごろから新型コロナウイルス感染対策として検温や手洗い、手指消毒、マスクの着用、3密の回避を徹底しています。施設内は消毒と換気、飛沫防止パネルの設置などの予防をしていますので一部を紹介します。

また、在宅介護の最前線にいる訪問介護事業所や通所介護事業所では「うつらない、うつさない」を徹底して支援を行なっています。また、感染予防の研修を行い、対策の強化を図っています。



▲必要な場合は防護服を着て利用者宅に訪問するヘルパー



▲朝来健康福祉事務所から感染対策の指導を受ける通所施設職員



▲事務所窓口の飛沫防止シート



▲各事務所入り口にはスタンド式非接触型電子温度計

やぶくるドライバー



大屋・関宮地域において、車を運転できない市民や観光客のため、マイカーと空いている時間を使って、地域活動に力を貸していただける方を探しています。

詳細は下記へお問い合わせください。

【問い合わせ・申込先】
NPO法人養父市マイカー運送
ネットワーク 事務局
TEL/FAX 079-660-3008

子育てサロンそよ風		多胎児サークル	
・場所	・日時	・場所	・日時
高柳ふれあい俱楽部	7月5日(月) 10:00~11:30	サロンそよ風	7月9日(金) 10:00~11:30
関宮ふれあいの郷	6月28日(月) 10:00~11:30	サロンそよ風	7月13日(火) 10:00~11:30
伊佐ふれあい俱楽部	7月5日(月) 11:30~13:00	子育てサロンすくすく	水あそび
伊佐ふれあいの郷	6月28日(月) 11:30~13:00	子育てサロンそよ風	7月9日(金) 10:00~11:30
大屋・関宮ふれあいの郷	7月5日(月) 14:30~16:00	大屋放課後フレーパーク	7月2日(日) 14:30~16:00
大屋小学校	7月5日(月) 16:12~17:00	関宮放課後フレーパーク	7月9日(金) 14:30~16:00
		三宅団地集会室	30

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定が変更になる場合があります。

読者の声 昨年からの「コロナ禍」で外出を控えざるを得ない中、「向三宅区」メンバーの方々の活動に力をいただきました。コロナ対策をしながら顔を合わせること、話し合うことを工夫し、外出を促し引きこもりの予防を考えておられ、感心しました。（養父地域 女性 81歳）

④ 第204号 かけはし

今月の かけはしさん



かるべの郷ドリーム相談所
にじもと しんや 慎哉 さん

大学を卒業後、地元養父市のかるべきの郷に入社して16年が経ちました。「もう16年!?早いな」というのが本音です。

現在、私は障害福祉サービスに携わる部署に勤務しています。お客さま、地域の皆さま、会社の上司や同僚、社協さんを始め多くの方々のお世話になりながら日々を過ごし、本当に感謝しています。もちろん家族がいるよう頑張りますので、よろしくお願いします。

令和3年4月16日～令和3年5月15日（敬称略）
預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています。
詳しくは事務所までお問い合わせください。
（養父市善意銀行へ寄附金の預託された方は寄附金控除を受けられる場合があります。）

善意銀行だより

・広谷三一	福田 健男	80,000円	・稻津 宮下 義弘	50,000円	
▼香典返し	・社協職員	6,810円	・匿名	金一封 3件	
・下小田 中島 久子	50,000円	・大森 中尾美智子	100,000円	・九鹿 はがき	廣瀬 悅子
▼亡夫供養	・電気ケトル、急須、食用油、使い捨てマスク	・幸陽 藤原 強	・出合 西岡 正浩	・相地 紙おむつ	西村 登
・坂本 田村 和子	30,000円	・出合 西谷 朋巳	30,000円	・台所用洗剤、洗濯用洗剤	8人
・国木 中島 則道	20,000円	・出合 西谷 朋巳	30,000円	■寄附金	84万9,167円
・出合 西谷 朋巳	30,000円	・出合 西谷 朋巳	30,000円	・匿名	紙おむつ、はがき、切手、テレホンカード、もち米
・九鹿 廣瀬 悅子	20,000円	・九鹿 はがき	30,000円	・メイキング但馬実行員会	納豆、味のり、お茶、炭酸水、菓子、しようゆ、ドレッシングほか
・匿名 5,000円	5,000円	・大森 中尾美智子	100,000円	・大谷 おしりふき、シーツ、紙おむつ	協同購入センター但馬
・匿名 5,636円	5,636円	・出合 西谷 朋巳	30,000円	・大谷ミニホームひだまり	納豆、味のり、お茶、炭酸水、菓子、しようゆ、ドレッシングほか
・メイキング但馬実行員会	5,636円	・出合 西谷 朋巳	30,000円	・世話人会	協同購入センター但馬
・匿名 400回	400回	・出合 西谷 朋巳	30,000円	・大谷 おしりふき、シーツ、紙おむつ	納豆、味のり、お茶、炭酸水、菓子、しようゆ、ドレッシングほか

今年度も
します！

善意銀行(フードバンク)

白米配付事業

新型コロナウイルス感染症の影響等により、生活にお困りの世帯へ、善意銀行に寄附された白米を、1人につき2kgをお渡しします。

期間

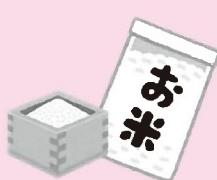
令和3年8月31日（火）まで
(但し、在庫がなくなるまで)

持ち物

印鑑

申し込み

希望される方は、事前に電話等で各支部へご連絡ください



●ありがとうございます。

◆寄附金 84万9,167円

大顔

分割
パズルでふくじ
Quoカードが当たる！

バラバラになった漢字を組み合わせて漢字2文字の言葉を作つてね。
ヒント 素敵な○○だね。

■応募方法 はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」を記入の上、応募ください。
正解者の中から抽選で3名さまにQuoカードを贈ります。

■〆切 令和3年6月30日必着
■応募先 〒667-0022
養父市八鹿町下網場320
「福祉の杜」内
FAX 662-0161
養父市社会福祉協議会

★前回の答えは
『マツコ』でした

川戸紀代子（虹の街）

吉井美智子（広谷一区）

藤原和好（若杉）

おめでとうございます。
以上うな方が当選されました。

総合相談所のご案内

いずれも相談無料

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため予定が変更になる場合があります。

心配ごと相談・結婚相談 13:30~16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか?

- 6月 25日(金) 関宮ふれあいの郷
- 7月 2日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- 7月 9日(金) 社協養父支部
- 7月 16日(金) 大屋保健センター

◆WE L(うえる)♥縁(えん)♥友(とも)♥婚(こん)

※毎月第2・第4日曜日に開設する結婚相談(無料)

■日時 7月11日(日)、25日(日) 13:30~16:00

■場所 ウエルシア養父上箇店「ウエルカフェ」

弁護士による無料法律相談 13:30~16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 令和3年7月21日(水)
- 場 所 社協養父支部
- 相 談 時 間 1人30分程度
- 申込先 養父市社協本部 ☎079-662-0160

くらしの法律相談

8:30~17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、日常生活自立支援事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月～金曜日までの常時、本部及び各支部で受付けています。

まちのボランティアSun's

私たちのまちのボランティアグループや市民活動団体等を紹介するコーナーです。

*どのような活動をしていますか?

養父市広報や社協により、月1回集まって朗読し、視覚障がいのある方へ録音したテープを直接届けています。テープの最初(イントロ)には、メンバーが順番でそれぞれの思いや世相なども録音しています。

*結成のきっかけは?

メンバーの友人が視覚障がいになったことや青い鳥学級(視覚障がい者の会)でボランティアをしている人がいて、視覚障がいのある方に身近な情報を届けられたらと結成され、現在まで引き継がれてきています。

*活動での喜びは?悩みは?

身近な地域の情報を録音したテープを届け、聴いてもらえることが嬉しいです。聴きやすいテープづくりのため、自宅で練習することも生活にはりあがもて、毎月メンバーと顔を合わせるのも楽しみです。もっと多くの人に利用してもらえたならと思います。

*今後の抱負は?

今はCDが主流になり、テープの確保が難しくなっ

～朗読ボランティア「声友」～

(養父支部)

代表 梅井 秋子／会員数 6人／平成9年結成

ています。しかし、テープは録音、視聴に便利なため工夫しながら続けていきたいです。利用者さんとの交流の機会を持ち、皆さんのお話を聞くことも考えていきたいです。



▲メンバーで聴き取りやすいかチェックし、アドバイスしながら朗読テープを作製しています
(=令和3年3月24日、いきいきサロンそよ風)



この広報紙は共同募金配分金が使われています。